

【 2011 年地区協議会・クラブ奉仕部門参加者評価書集計 】

April 30, 2011(Saturday)

(クラブ奉仕部門担当作成)

部門参加者の総数をカウントいたしておりませんでしたので、評価書を提出いただいた数との関連については申し上げることが出来ません。全体として言えますことは、総じて外交儀礼的な甘めの評価をいただいたということでしょうか。

回収総数：47

協議会通知を受け取った時期について：そう思うと多少そう思うという回答は、34
否定的な回答は、11

事前に受け取った資料が適切か否か：肯定的な回答は 26
否定的な回答は、21

事前アンケートの効果について：肯定的な回答は 35
否定的な回答は、10

協議会の開催日の適・不適について：肯定的な回答は 34
否定的な回答は、10

本会議における G・エレクトの講演に関して：素晴らしかったという回答が 40 これを以って地区協議会の意義の半分は達成されたと言ってよさそうだ。

他方ガバナーのあいさつと活動報告は、時間があまりにも短かったため適切な評価をする以前のことであったように思う。それでも肯定的な評価を受けた 35 が、ガバナーの価値を物語っていると言えそうだ。

本会議のセレモニーが感動的であったか：肯定的な回答は、20
否定的な回答は、22
わからない・無回答 5

本会議の運営の適・不適について：肯定的な回答は、34
否定的な回答は、10

【部門会関連質問】

二つの話が参加者の意欲を高めたか：肯定的な回答は、41
否定的な回答は、6

会場や設備について：肯定的な回答は、43
否定的な回答は、4

進行役のはたらきについて：肯定的な回答は、46
否定的な回答は、1

グループ討論のテーマの適・不適：肯定的な回答は、42

	否定的な回答は、	4
クラブで活用したいアイデアについて：	肯定的な回答は、	36
	否定的な回答は、	10
部門会の運営について：	肯定的な回答は、	43
	否定的な回答は、	3
部門会は次年度への意欲を高めたか：	肯定的な回答は、	39
	否定的な回答は、	7

【その他ご意見】

- ★ 本会議における東北震災地に行った会員の発表には感銘を受けた。(大和中)
- ★ 正直な所、例会が形骸化していると感じている。具体的には色々な方法があると思っているが活性化に向けて実行する決意をした。入会8年目になって少し解った。(相模原南)
- ★ 地区協議会を年2回行っては。例えば予算総会と決算総会が各種の団体にあるように、事前勉強会と反省会としての協議会。セレモニーはもっと簡略化する。(相模原南)
- ★ グループ・ディスカッション・スタイルは、多いですが今回のように積極的に個々が発表するスタイル、大変勉強になりました。(茅ヶ崎中央)
- ★ リーダーの迫力ある進行に素晴らしさを感じました。(かながわ湘南)

【担当からの感想】

グループ討議という形式に参加者が今一つ慣れていないという現実があるように思います。また、進行役も問いかけて意見を待つという状況ではいけない。参加者には必ず参加者なりの意見があることを前提に、マイクの前に並ぶということがなくても次々指名してゆくことが肝要です。

とにかく各クラブの現況の披瀝になり勝ち、もし現況の披瀝が許されるとするならば、その明確な効果とともに語られなければならない。現実問題として、結局会員の減少に歯止めがかかっていないような事例の報告は、少なくともその原因に関する言及を含めて話すべき。

些細な事柄にも戦略的なアイデアは、無限にある。そのことを伝えたい。